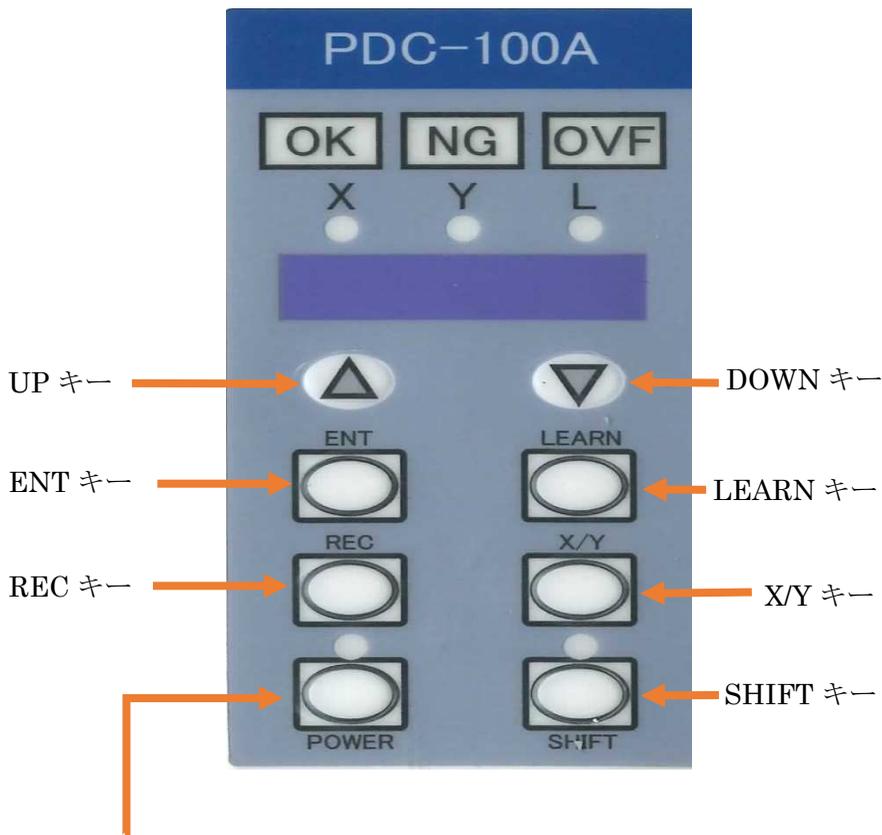


PDC-100A スタートアップ操作説明書

PDC-100A を最初に使いはめる時の操作手順を説明します。

1. 電源 ON



この **POWER** キーを 0.4 秒以上押し続けて下さい。POWER キーの上の LED が点灯し、OK/NG LED が点滅を始めます。

26 秒後に点滅が終了し、OK/NG LED は消灯します。

2. 教師データの削除

SHIFT キーを押すと **SHIFT** キーの上の **LED** が点灯し、7セグメント右2桁に教師データ数が表示されます。

全ての教師データを削除するには **UP** キーを押して下さい。**SHIFT LED** と7セグメント表示が消えます。

再度 **SHIFT** キーを押せば7セグメントに0が表示されます。

SHIFT LED 点灯中に **SHIFT** キーを押せば7セグメントと **SHIFT LED** が消灯します。

3. 教師データの追加

ここで健全なコンクリートを叩いてデータを取り込みます。

このデータを教師データとして追加するには **LEARN** キーを押します。

すると **L LED** が点灯し、7セグメントの右側に現在の教師データ数が表示され、**ENT** キーを押すとこのデータが教師データとして追加され7セグメント表示がインクリメントされます。

その後1秒後に表示は消えます。

さらにデータを追加するには、新しいデータを取り込み、**LEARN** キー、**ENT** キーを順次押します。

教師データは最低3個は必要です。

4. 検査対象コンクリートの OK/NG 判定

いよいよ検査対象コンクリートを叩いて OK/NG 判定が可能になります。

叩いて約 0.3 秒後に OK/NG/OVF のいずれかの LED が点灯します。

又この時、7セグメントに AI スコア値/入力最高レベルのいずれかが表示されます。

この表示は X/Y キー入力で切り替わります。

OVF LED は打音が大きすぎてオーバフローした時に点灯します。再度、力を弱く叩いて下さい。

5. 打音データの SD メモリへのセーブ

打音データを SD メモリへセーブするには REC キーを押して下さい。

REC キーを押すと X LED が点灯し、XY の座標データが表示されます。

UP/DOWN キーで希望の X 座標を表示し、ENT キーを押すと X 座標は保存されます。X/Y キーを押すと X LED が消灯し、Y LED が点灯します。

UP/DOWN キーで希望の Y 座標にし、ENT キーを押します。

最後に SHIFT キーを押すとデータをセーブし、X Y LED 7セグメント表示が消灯します。

尚 XY 座標を変更しない場合は、直ちに SHIFT キーを押すとデータをセーブします。セーブ時、ブザー音がピッピと鳴ります。

6. バッテリーの交換

バッテリーが残量不足になると OK/NG LED が点滅をします。
右側の止めねじを外してバッテリーを交換して下さい。

7. POWER OFF

POWER キーを 2 秒以上押し続けると POWER OFF します。